

CASBEE® 京都-新築

標準システム

■使用評価マニュアル：CASBEE京都-新築（2011年版） | 使用評価ソフト：CASBEE京都-新築2011(v.1.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)プレサンスロジェー一乗寺地蔵	階数	地上5F
建設地	京都市左京区一乗寺地蔵本町7番	構造	RC造
用途地域	第1種住居地域、準住居地域、第2種	平均居住人員	182 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年7月 予定	評価の実施日	2013年8月7日
敷地面積	2,355 m ²	作成者	
建築面積	1,583 m ²	確認日	2013年8月9日
延床面積	5,939 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 71%

③上記+②以外の 71%

④上記+ 71%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
<ul style="list-style-type: none"> 省エネルギー性に優れた住環境や建物の長寿命化を図る。 京都の町並みに配慮した外観。 		
Q1 室内環境 ・屋内ほぼ全面にF☆☆☆☆を使用。	Q2 サービス性能 ・住宅性能表示：劣化対策等級（構造躯体等）3とする。	Q3 室外環境(敷地内) ・景観地区認定。
LR1 エネルギー ・住戸の給湯器をエコジョーズとする。 ・太陽光発電設備を設置。	LR2 資源・マテリアル ・地域産木材使用。	LR3 敷地外環境 ・特に無し。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される